

住みやすい 住んで良かったまち よしおか

吉岡町長

石 関 昭



明けましておめでとうございます。輝かしい平成二十七年の新春をお慶び申し上げます。

日頃から、行政全般にわたりご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

さて、吉岡町は幹線道路網の整備が進み、前橋・高崎の近郊都市として利便性が飛躍的に向上し、町の将来に魅力を感じて移り住む人が増えています。これまでの政策が評価された表れだとすれば素晴らしいことです。

新しく住む人と、以前から町に住んでいる人とは、自治会や子ども会、そしてお年寄りの集まりをとおして、うまく地域コミュニ

吉岡町議会議長

近 藤 保



新年明けましておめでとうございます。平成二十七年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆さまには、平素より議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本町はまだまだ厳しい財政状況が続いています。

二元代表制の一翼を担う議会の役割は、町民の皆さまのご意見を真摯に受け止めることです。そして、「町の進むべき方向と将来」

について石関町政と一定の緊張関係を保ちつつ、様々な提案をしてまいりたいと気持ちを新たにしているところです。



テイが形成されているようです。さらに「住みやすい、住んで良かった」と感じてもらえる町づくりを実現していかなければなりません。

今、町では駒寄スマートインターの大型車対応改修事業や南下城山防災公園整備事業、八幡山グラウンド拡張事業と大型事業を進めているところです。

また、子育て支援や教育環境の充実、健康ナンバワンプロジェクトにも力を注いでいます。各自治会では、ウォーキングや食育、筋力トレーニングなどさまざまな取組みが展開されています。

「健康で元気に」を合言葉に町民が一層健康で安心して暮らせるまちづくりを目指していきたいと思っています。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭の挨拶とします。

平成二十七年元旦

また、私どもは「開かれた議会」を目指しています。議会活動の状況を広く町民に知っていただけるよう、議会だよりやホームページはもとより、インターネットによる議会中継の実現を図り、広報活動の一層の充実に努めたいと思います。

皆さまに「この吉岡町に住んで良かった」と実感していただけるよう、町の発展、住民福祉の向上に全力で取り組む所存です。

町民の皆さまの健康とご多幸を祈念申し上げ、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十七年元旦